

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

シベリヤの回想

大代南 後藤清

定刻の十五時三十分発新潟空港離陸
ハバロフスクへ約二時間のフライトだ。
日本との時差は二時間、従って十九時
二十五分無事に着く。

私にとってシベリヤ慰霊墓参は二度
目である、同行十名の大半は抑留経験
者でご遺族の方は兄と妹の二人初めて
のようであった。

機内の暑さもさることながら、座席
のシートもスポンジがところどころ破
れ、何時もながら全くお粗末、大丈夫
だろうか、保険に入ってきてよかった。
いらぬ心配に苦笑する。小人数のグル
ープで人員の掌握は楽であろう。

入国手続き後ゲートを出た所で現地
人の通訳、案内人の出迎えあり、去年
のコンピと全く同じ、「ズドラスト、
ヴィチエー」(今日は) 元気が、今年も
宜しく、夕食のため市内のレストラン
へ急行真っ直ぐな平坦な路をブツ飛ば
す。暫くは市内の車内ガイドを静聴す
る。

ハバロフスクは、ロシヤ極東の中心
都市で人口七十万、都市に沿って流れ
る大河、アムール川とウスリー川との
合流点にあり、河は季節を物語る。

枯水していた川が解け始めると春が
くる、氷が溶け水位が上昇すると今ま
で干潟の中州が緑に覆われ、人々が水
遊びを始めたら夏、川を行き交う遊覧
船見えなくなったら秋がきて、大型ト

あいさつは心のふれあい 出会った人と あいさつしまししょう

ラックでも往来が可能な程、固く結氷
したら長く寒い冬となる。
どの季節でも本当に美しい所だ。

新潟県とは姉妹都市とか、程なくし
てレストランへ着く、食後専用バスで
ピロピシヤンへ。

日も改まり二日目となり、ピロピシ
ヤンに到着後ホテルにおいて仮眠、ロ
ンドコイズベストコーヤ、クリドール
など各周辺の墓参、サナトリウムにて
入浴、休息後駅へ、列車でティルスへ。

これから訪れるティルスは私が昭和
二十年十月から、昭和二十四年十一
月までの約四年間各地の収容所を転々と
し抑留生活を送った所なのだ。
歳月は、矢のように流れて五十七年
と過ぎ去りましたが、あのどうしよう
もない辛かった捕虜生活だけは決して
忘れる事はできない。

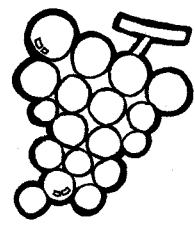
だが、シベリヤの広さ、地平線の彼
方に静かに沈む真赤な太陽、何時まで
も明るい神秘的な夕景、反面例えよう
もないあの生活だけは恐ろしく思い
出したくもない。
だが、なお行ってみたい、見てみた
いの思いはどうしようもない。

私が此処での四年近い作業の大半は
望郷の念空しく無念の死を遂げた同胞
の死体を櫓や馬車で運び事前に用意さ
れた墓穴に埋葬するのが日課でした。

想えば、過酷この上ない自然条件の
中でひたすら日本に帰りたい、家族の
もとへ帰りたい。みんな耐えて頑張っ

て元気で一緒にかえろうと固く誓った
僚友をこんな悲しい野辺送りをする事
になろうとは。

次回に



川柳

大代西区 藤田遊子

蟬採りを下で見ているお下げ髪
逝き先を知りつつ止めぬ癌煙草
客待ちのラーメン届けば蠅が落ち
バレた時秘書に被せる狡い癖
国宝も撮み食いしてタダの人

俳句

大代西区 松浦富男

うたせ湯に結跣座して蟬時雨
万緑に余命を癒す露天風呂
ひまわりにソフィヤローレン
立たせたい

ひまわりの黄に魅せられし旅の人
河鹿鳴く杉暗き沢にミズを刈る
特別寄稿

ひまわりやポニーと迷路
ランデブー
ひまわりが黄色い風に光ってる
雨不足ひまわり低き大輪に
蔵王嶺下りて聞こゆ油蟬

笠神地区 本郷勝子

大人たちのための童心物語

月夜のメルヘン「2」
若生一徳(大代西)

『そうだわ。お父さんとお母さんが、
うちとけて、しゃれの言い合いで笑い
こけたり、思いやりの深さがそれと分
かる視線の交わし合い、互いの膝をた
たいて「承知した」「了解よ」の合言
葉を口にしていたときの仕草など；そ
ばにいて黙っていても、うれしくて、
楽しくて、よろこびに心がおどって、
そうよ、そのときの私のほほえみとそ
っくり：』

思い出にふけて思ひあたり、めぐ
みの表情に、やととそのときと同じほ
ほえみもどったのであります。
めぐみは二つの餅を、ネグリジェの
ポケットに入れました。幸福のあまり
別れのあいさつもしどろもどろです。
うさぎたちは、めぐみのそのあどけ
ない面持ちを見守りながら、ひとときわ
赤らんだ耳をきりと立てて、いつせ
いに前肢を合わせました。

『このお餅を頂くと、お父さんにお
母さんにも、きつと私におきたと同じ
ふしぎがおきるに違いないわ。だって
お月さまに住むうさぎさんたちの傑作
ですもの。お父さんもお母さんも、こ
れからはきつと、過ぎてしまった昨日
のことなど許し合って、今日、今日と
いう新しい日を過ごすにふさわしい、
明るい楽しい心ですごし、私をうれし
がらせるに違いないわ。だってどの日
も二度とない日なんですもの』(続く)

ご祝儀 お見舞いは 三千元を限度にし お返し物はしないうようにお互い気を配りましよう

相手にウソをつかぬこと

大代東 本郷 新治

誠実ということは、人のいうことと、行なっていることが一致する、つまり言行一致です。

どんなに口先だけ上手であっても、それでは気持ちの良い人間関係をつくることはできません。

私たちは話をすることによって、お互いに相手になにかを伝え、動かしあっているのです。

相手の人の話に誠意がなく、ただ口先だけでうまいことを言っているとしたら、その人のいうことを聞く気にはなりません。

したがって、常に話をするときには、相手に対して誠実な気持ちでゴマ化しを言わないようにしたい。

もし、誠実さがなければ、必ずそれが態度や表情に表れます。また、たとえウソでなくとも、心がそれに伴わなければ相手に正しく、気持ちよく伝わります。心からでた言葉こそ、人を動かす事が出来る強い力を持ち、更に誠実が相手の心をゆさぶり、人を動かします。あなたが自分の話を聞いてもらい、自分に協力してもらいたいと思っただけならば、ウソをつかない、誠意のある人間にならなければいけません。

次に必要なことは熱意です。

つまり、自分の話を聞いてもらいたいと思ったら、一生懸命に話すことです。ものごと熱意をもってあたって

いる人は、大変魅力的で気持ちが良いものです。

全身でぶつかる、これだけは聞いてもらいたいという気構えが、相手の心を揺さぶります。

よく「あの熱意に打たれて」というのがそれなのではないでしょうか。



コミュニティ クラウンドゴルフ大会 参加者を募集

誰にでも手軽に楽しめるスポーツです。やり始めると、結構はまりますよ。特に、小学生、中学生、高校生、そしてお父さん、お母さんの参加を大歓迎します。

■日時 十一月九日(土)

午前九時三十分集合

午前十時開始

※雨天の場合は中止

■場所 緩衝緑地公園

(東側東屋付近に集合)

■申込 大代地区公民館

十一月五日締め切り

■主催 大代地区コミュニティ推進

協議会体育部

■後援 大代グラウンドゴルフ愛好

会

第九回大代地区

スポーツ大会へのご案内

大代地区子ども会育成連合会

スポーツの秋、恒例になりましたスポーツ大会を実施いたします。

スポーツを通して、地域の方々との親睦、交流を深めたいと思います。

お誘い合わせの上、ぜひ参加していただきたく、ご案内申し上げます。

日時 十月十四日(月)

午前九時十分～十二時三十分

場所 緩衝緑地公園(下水処理場側) プログラム

① グランドゴルフ

② ラケットリレー

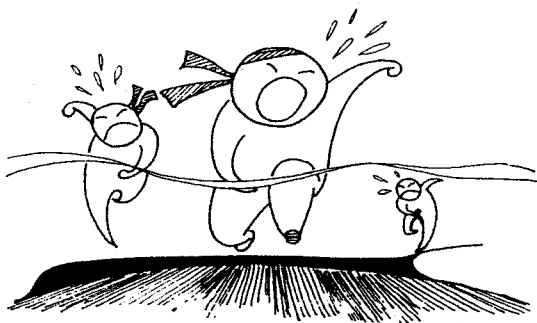
③ 障害物リレー

④ 二人三脚リレー

⑤ 長縄跳び

⑥ 地区対抗リレー

詳しくは、全戸配布のチラシを!



貞山運河周辺の清掃

大代地区の皆さんのご協力をお願いいたします。

■日時 十月六日(日)

午前六時より(一時間程度)

※雨天の場合は中止(小雨決行)

■集合場所 大代地区公民館前

環境美化部



ふれあいコーナーを新設

作品の発表で活用を!!

大代地区公民館の入り口のところに、作品の展示コーナー(ふれあいコーナー)を設けました。

このふれあいコーナーは、大代地区公民館を利用されている方々の自慢の作品の発表の場として設けたものです。

例えば、絵画、水墨画、写真、陶芸、パッチワーク、手芸、生け花、盆栽、山野草など、丹精を込めてつくりあげた作品であれば何でも結構です。グループまたは個人で大いに利用してください。

詳しくは、事務室(☎364-1844)にお問い合わせください。